～放送素材映像管理の簡易化をめざす蓄積ファイル転送ソフトウエア～

VideoCaster Lite

「Futureye VideoCaster Lite」は、パソコンに搭載するだけで、IPシリーズ（IP-700IIj／IP-7000　以下IPシリーズ）と連携し、ライブ映像の受信、蓄積映像のダウンロードやデコーダーへのプッシュ配信等を手軽に行うことが可能な、放送素材映像の管理・操作を簡易化するソフトウェアです。

特　　長

ライブ配信中の映像蓄積の遠隔制御

ライブ配信中のエンコーダー（コンパクトフラッシュディスクカード搭載のIPシリーズ）の映像蓄積を遠隔地より制御でき、カメラ側の無人化に適応します。
蓄積映像はダウンロード(ファイル転送)してニュース等の放送素材に使用可能です。

低速ネットワークで高品質の映像伝送を実現

蓄積映像のダウンロード(ファイル転送)は光回線に限らず、低速なADSL回線で可能ですので、従来困難だった山間部や郊外、離島エリアに設置したカメラの高画質映像も収集できます。

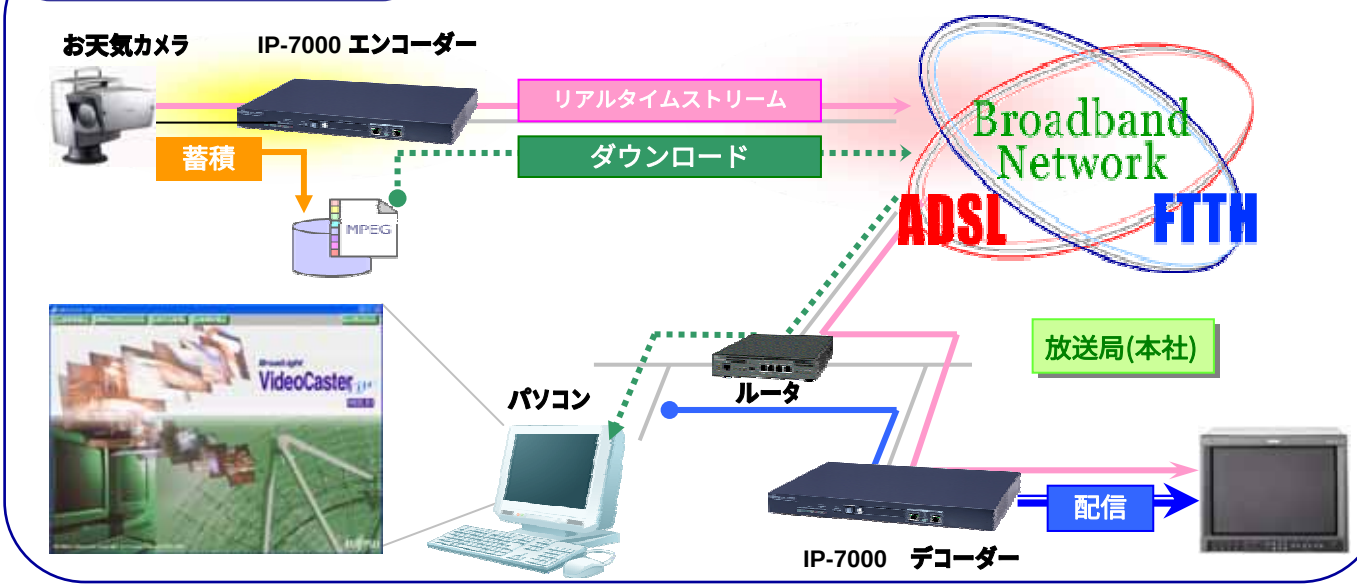
プレビュー・デコーダーへのプッシュ配信・連続配信機能を搭載

ダウンロード映像はサムネイルで表示され、選択映像は内容プレビューや、デコーダー(IPシリーズ)にプッシュ配信することで放送映像等に使用可能です。また、プッシュ配信中に次の配信映像のプレビューや、連続配信も可能です。

グラフィックユーザインターフェースで簡単映像切替え

デコーダーへ配信（モニタ出力）する映像は、ライブ映像の一覧表示からドラッグ＆ドロップで選択でき、映像の切替え操作が簡単です。

システムイメージ

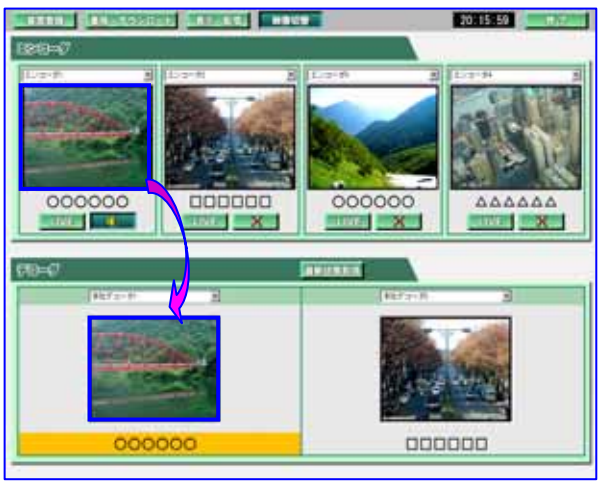


画　面　例

蓄積／ダウンロード

表示／配信

映像切替え



機能概要／動作環境

製品名		Futureye VideoCaster Lite
型名		NB476412
機能	ライブ表示	単画面／４地点までの映像を１画面で表示　※MPEG-4のみ
	デコーダー制御	受信映像切替制御
	動画蓄積	エンコーダー蓄積制御、蓄積ファイルダウンロード
	蓄積映像	サムネイル表示 デコーダー配信制御（配信予約/連続配信）

パソコン：ＦＭＶシリーズ（推奨）	
ＯＳ	Microsoft(R) Windows XP Professional SP2
プロセッサ	Intel Pentium4　3GHz以上　又は　Intel PentiumM　1.7GHz以上
メモリ	512MB以上、1GB以上（推奨）
ディスク容量	インストールには10MB以上必要 ダウンロードファイル保存領域　10GB以上（推奨）
必須プログラム	Futureye　アプライアンス基本ソフトウェア　V06/V07 Windows Media Player　9.0/10.0

接続対応機種	ソフトウェア種別
IP-700ⅡJ	デュアルエンコーダソフトウェアBB　V05（注1） デコーダソフトウェアBB　V05 トランスコーダソフトウェアBB　V05（注2）
IP-7000	デュアルエンコーダソフトウェア　V01（注1） デコーダソフトウェア　V01 コーデックソフトウェア　V01

注1：蓄積ファイルダウンロード機能を使用時は、コンパクトフラッシュデイスクカード2GBの搭載が必要です。
注2：IP-700Ⅱj トランスコーダソフトウェアBBはデコーダー側で使用可能です。

●製品の仕様は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

注　意 ●ご使用の際は,「取扱説明書」をよくお読みの上,正しくお使いください。
水,湿気,湯気,ほこり,油煙などの多い場所に設置しないでください。火災,故障,感電などの原因となることがあります。
表示された正しい電源・電圧でお使いください。

富士通株式会社
■お問い合せ先
パブリックセキュリティソリューション本部
事業推進統括部　ビジネス推進部
〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4-1-1
TEL 044-754-3625 FAX 044-754-3784

All Rights Reserved, Copyright © FUJITSU LIMITED 2004-2006

EI4026-3　2006年2月